

茶の里いるま大会の新型コロナウイルス対策について

当大会は、日本オリエンテーリング協会の発行する「オリエンテーリング大会、練習会開催時における新型コロナウイルス感染防止のためのガイドライン」に基づき、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に取り組みます。

◆ 大会開催にあたって

下記①②のいずれかの発令・要請が行われた場合、大会は中止もしくは延期といたします。

①政府および県知事による、埼玉県を対象とした緊急事態宣言

②埼玉県もしくは日高市、毛呂山町による中止要請

上記以外の場合については、次項「大会開催時の感染防止策」に則って新型コロナウイルス対策を講じたうえで大会を開催いたします。

◆ 大会開催時の感染防止策

(1) 参加者のみなさまへの感染防止策のお願い

- ・参加者は、競技中以外のマスクの着用を必須といたします。
- ・参加者は、開催当日朝に Google フォーム (<https://forms.gle/pHyzWqzxDT1aYG356>) もしくは所定の書式（プログラム最終ページに添付しております「体調と連絡先の確認用紙」）による下記の項目の申告を義務とします。万が一各基準に該当した場合は、参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

申告内容	参加見合わせとする基準
体温・体調	<ul style="list-style-type: none">・ 37.5℃以上の発熱・ 咳、のどの痛みなどの風邪の症状・ 息苦しさ（呼吸困難）・ その他感染が疑われる症状（倦怠感、味覚異常等）
濃厚接触の有無	<ul style="list-style-type: none">・ 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）により、直近 2 週間以内の感染者との濃厚接触が判明した場合・ 同居する家族等に感染者が発生した場合
海外渡航歴	<ul style="list-style-type: none">・ 直近 2 週間以内に海外渡航歴があり、PCR 検査の陰性判定により安全性が確認できていない場合

- ・参加者は、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の使用をお願いいたします。
- ・参加者は、こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒をお願いいたします。
- ・他の参加者・運営スタッフとの距離（最低 1m以上）の確保をお願いいたします。
- ・当日は大きな声での会話、応援等はお控えいただきますようお願いいたします。

- ・参加者は、開催後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合、主催者に対して速やかに報告をお願いいたします。

(2) 運営スタッフに関する感染防止策

- ・運営スタッフは、大会運営にあたってマスクの着用を必須といたします。
- ・運営スタッフは、現地準備日および開催当日に下記の項目の申告を義務とし、各基準に該当した場合は運営参加を見合わせます。

申告内容	参加見合わせとする基準
体温・体調	<ul style="list-style-type: none"> ・ 37.5℃以上の発熱 ・ 咳、のどの痛みなどの風邪の症状 ・ 息苦しさ（呼吸困難） ・ その他感染が疑われる症状（倦怠感、味覚異常等）
濃厚接触の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）により、直近 2 週間以内の感染者との濃厚接触が判明した場合 ・ 同居する家族等に感染者が発生した場合
海外渡航歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直近 2 週間以内に海外渡航歴があり、PCR 検査の陰性判定により安全性が確認できていない場合

- ・運営スタッフは、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の使用を義務とします。
- ・運営スタッフは、こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を徹底いたします。
- ・他の参加者・主催者との距離（最低 1m以上）を確保いたします。
- ・当日は大きな声での会話は控えます。

(3) 競技会場に関する感染防止策

- ・競技会場を屋外に設定し、「三つの密」を回避いたします。
- ・競技会場には手指消毒剤を設置いたします。
- ・競技会場では手渡しによる受付業務、現金の授受はできるかぎり行いません。
- ・更衣所はゆとりを持たせ、最低 1m 以上の間隔が保てるよう確保いたします。
- ・競技後の地図回収は行いません。
- ・衣類の一時預かり・輸送は原則行いません。
- ・表彰式については、多数の参加者が密集することがないように会場を広く確保し、手短かに実施します。
- ・飲食物の提供は行いません。
- ・競技会場にゴミを残すことはいたしません。

(4) 競技中に関する感染防止策

- ・オリエンテーリングは大人数がひとところに集合したり、競技中に他の参加者と接触することは基本的にありません。
- ・競技中に選手が集中する恐れのある給水所等においては、十分な面積を確保した上で設営し、参加者同士の間隔保持に努めます。
- ・競技前・競技中・競技後の給水は、使い捨て紙コップを使用いたします。
- ・競技開始前および終了後の参加者は運営スタッフが適切に誘導し、スタート地区やゴール地区での滞留を防止いたします。